

保健体育科学習指導案

日 時：平成20年9月 4日（木）5校時

学 級：2年

授業者：阿部 祐子

1. 題材名

球技『ソフトボール』

2. 題材観

現在の競技を見ていると、ルールも複雑で、プレー自体も大変高度化してきている。また、野球離れが進んでいることやソフトボールに不可欠な道具や施設設備も少なく、手軽に誰でも楽しめるスポーツとは言い難い面がある。

先日の北京オリンピックでの日本代表の活躍から、多くの生徒がソフトボールに興味関心を持った。しかし、授業でいざ自分がソフトボールをすとなると、捕る・投げる・打つと言った基本的技術の習得が難しいために消極的になってしまう。よって、様々な場面で声をかけ、生徒の意欲を喚起させ、主体的に学ぶ力をつけさせたい。また、基本的技術の習得とルール・要領を変えた簡易ゲームを系統立てて行うことで技能を高め、守備の連携、相手とのかけひき、得点することの喜びを実感させたい。

3.

4. 単元の目標（教材の目標）

- ①ソフトボールに対する興味・関心を高め、楽しんで参加することができる。【関・意・態】
- ②自他の健康安全に留意し、工夫しながら技術の習得や課題解決に取り組むことができる【思・判】
- ③個々の実力に応じて、技術を向上させるとともに、ルール・マナー・戦術などについて理解し、実践することができる。【知・理】
- ④今持っている技能を発揮してゲームに取り組むことができる【技能】

5. 指導計画（全10時間）

- | | |
|------------------------------|----------------|
| (1) オリエンテーション（キャッチング・スローイング） | 1時間 |
| (2) キャッチング・スローイング | 1時間 |
| (3) バッティング | 2時間・・・3/10（本時） |
| (4) ティーを使った簡易ゲーム | 2時間 |
| (5) ティーを使ったゲーム | 3時間 |
| (6) 実技テスト | 1時間 |

6. 本時について

(1) 本時の目標

バッティングの基本技術を習得し、強い打球を打つことができるようになる。

(2) 研究とのかかわり

- ①自ら考え、バッティングの基本動作について追求する。
- ②色々な表現に触れ、新たな発見、気づきを通して技術の向上を図る。

(3) 本時の展開

指導過程	生徒の学習活動	教師の活動	形態	留意点
課題把握 5	<ul style="list-style-type: none"> 準備運動 整列・挨拶 出欠・健康確認 学習内容の説明 	<ul style="list-style-type: none"> 元気良く、けじめをつけて 集合・号令で挨拶 生徒の様子を把握する 	全体	本時の目標の確認
課題解決 35	<ul style="list-style-type: none"> バッティング <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">強い打球を打てるようになるう</div>	<ul style="list-style-type: none"> 練習内容、場所を説明する その時点でできる技能で行う。 	チーム	<ul style="list-style-type: none"> *道具や場所は譲り合い、安全に留意し、練習させる
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> バッティング 強い打球を飛ばすためにどうするか考え、ワークシートに書く チームで交流する 全体で交流する 手本を示す バッティングの基本をまとめる </div> <ul style="list-style-type: none"> 各クラス前列チームがバッティング（後列チームが守備）交代 	<ul style="list-style-type: none"> 集合して座らせる ワークシートを配る 	個人	<ul style="list-style-type: none"> * T2 : T1 の指導をもとに側面から支援する研究 * 多くの生徒に声をかける
定着習熟 10	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容のまとめと評価 次時の見通しを持つ 整列、挨拶 後片付け 	<ul style="list-style-type: none"> 集合し、反省する 元気よく、けじめをつけて <p>* ~留意点 ~努力を要する生徒への支援</p>	個人 全体	<ul style="list-style-type: none"> *本時の達成状況を確認する *健康状態の確認

(4) 本時の評価（4観点のうちの2観点）

- ①ソフトボールに対する興味・関心を高め、楽しんで参加することができる。【関・意・態】
- ②バットの握り方、構え方、スイングの仕方を身につける。【技能】